

GOVERNOR'S **MONTHLY LETTER**

5

2010-2011
ガバナー月信



国際ロータリー第2510地区

2010-2011年度ガバナー

佐々木 正丞 MASATSUGU SASAKI

〒060-0042

札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F

TEL (011)207-2510 FAX (011)207-2512

E-mail : rid2510@nifty.com

<http://www.ri2510.gr.jp>

2010-2011年度
国際ロータリーテーマ

「地域を育み、大陸をつなぐ」
Building Communities Bridging Continents



国際ロータリー第2510地区 2010-2011年度



- I クラブの活性化、会員増強に向けて、CLPの導入検討をしよう
- II 地域ニーズを踏まえて、地域密着の奉仕活動を実践しよう
- III ロータリー財団の理解を深めて協力支援をしよう
「毎年一人100ドル」を協力しよう



ガバナーメッセージ「ロータリー財団について」	1
互いの活動を共に学び知る機会として（第7グループIM報告）	2
第4・第5グループ合同IM開催報告	3
国際ロータリー第3700地区・地区大会（韓国）に出席して	4
東日本大震災へのロータリーとしての支援について	6
災害義援金に関する報告・お知らせ	7
新入会員のご紹介／訃報／ロータリー財団寄付／文庫通信	8
地区カレンダー（5月・6月）	9
出席率・会員数	10



ロータリー財団について

国際ロータリー第2510地区

2010-2011年度 ガバナー **佐々木正丞**

(札幌RC)

このたびの東日本大震災により被災された皆様とその関係者の方々に對しまして、心よりお見舞い申し上げます。当地区では、「RID2510大震災救援奉仕プロジェクト委員会」を組織し、次期ガバナーと連携し、特別プロジェクトを実施することにしました。ガバナー会に於きましても同様の動きをしており、一日も早い復旧復興をお祈り申し上げる次第です。

月信11月号でふれましたが、1917年に第8代RI会長アーチ・クランフにより基金として創設されたロータリー財団は、2017年の創設第2世紀にむけて大きく動き出しました。新しい制度は「未来の夢計画 (Future Vision Plan)」と呼ばれています。

なぜ、「未来の夢計画」が立案される必要があったのかを、振り返ってみたいと思います。ロータリー財団は創立以来、大きな発展を遂げてきました。特に人道的分野において高い評価を得ています。1965年に開始されたマッチング・グラントは、最初の35年間に1万件が授与されましたが、その後わずか4年間に1万件、また、その後の4年間でさらに1万件が授与されました。すなわち、ロータリー財団の成功が、エバンストン本部の職員の仕事を圧迫してしまっただけであります。管理委員会はロータリアンのニーズに応えるべくサービスの提供方法を再考することにしました。管理委員会と理事会は大きな成果と長期的な持続が望めるプロジェクトを目指し、財団プログラムをできる限り簡素化するための対策を講じることとなりました。こうして、1万人あまりのロータリアンの意見を取り入れた「未来の夢計画」はスタートしたのであります。今後の新補助金は「新地区補助金」と「グローバル補助金」の2種類となり、さらに、「グローバル補助金」は「クラブ&地区計画補助金」と「パッケージ・グラント」に分かれます。

「未来の夢計画」では、「5つの優先事項」を掲げていますが、大きく2つに分類され、その趣旨は、「プログラムの簡素化」と「地区の裁量権の拡大」であると思われます。1つ目の「プログラムの簡素化」とは、財団が示している6つの重点分野（主に発展途上国を対象とした人道的プログラム）を想定し、この分野に力点を置くものです。ワールドファンド (WF) から資金が拠出されるグローバル補助金 (グラント) は最低3万ドルという大規模のプロジェクトに限定され、分野と件数を絞ることによって持続的で効果のあるプロジェクトを実現します。資金的にも地区財団活動資金 (DDF) の50%超をこのプログラムに充てるのが可能なため、財団が最も力を注いでいるところです。2つ目の「地区の裁量権の拡大」とは、従来はDDFの最大20%が地区の裁量権の範囲（地区補助金使用として）であったものが、今後は、この枠がDDFの最大50%へと増大することになります。クラブと地区は地元や海外で幅広い人道的・教育的活動を実施することができますが、裁量権の拡大とともに、地区の資金管理に対する責任が大きくなります。

クラブや地区サイドから見た変更点は、第1番目に「新地区補助金」プロジェクトを実施するにあたっては、「計画年度」と「事業年度」という2年がかりの事業になったということです。「新地区補助金」プロジェクトは、地元や海外の小規模のニーズに対応するものであり、事業そのものは単年度で終了するものがほとんどではありますが、「新地区補助金」の申請が「一括申請」のため実施の前年度に申請しなくてはなりません。第2番目の変更点は、「グローバル補助金」プロジェクトにおいても、複数年にまたがる事業になる可能性があるということです。「グローバル補助金」は「持続可能性」が要求されるので、もともと単年度では終了しない事業なのですが、「提案書」と「申請書」の2段階の審査になったことも、複数年度にまたがる事業となる要因です。このことは、「単年度制」に慣れ親しんでいるクラブや地区にとっては注意が必要です。

会員個人・クラブ・地区・RIのそれぞれの奉仕の多様化、そして、単年度制から長期計画へとロータリーは変化していきます。

2013年から実施されるロータリー財団の新補助金制度に一日も早く慣れ親しんでいただきたいと思います。



IM
報告

互いの活動を共に学び知る機会として

第2510地区 第7グループ

ガバナー補佐

古川 大之

(長沼RC)

3月6日R I2510地区第7グループIMを、長沼町総合福祉センター「りふれ」にて開催させていただきました。テーマは地区大会と同じく「地域に根ざした奉仕活動、クラブ活性化に向けて」とし、各クラブが行っているそれぞれの地域での奉仕活動について、参加者全員が共に学び共に知る、相互の親睦と知識を広げる機会と致しました。

当日は、佐々木ガバナー、佐藤パストガバナー、丸山パストガバナーをはじめ地区役員の皆様、そして第7グループの各クラブより150名の登録という、大変多くのご参加を頂きましたことを感謝申し上げます。

フォーラムの初めとして、アドバイザーをお願い致しました丸山パストガバナーより「クラブ活性化の鍵」と題し、CLPや魅力的なクラブ運営についてのご講演を頂きました。P・F・ドラッカーの引用を交えた“効果的なロータリークラブ”であるための方法論は、私達にとっても非常に興味深く、理解しやすいものでした。

その後各クラブより、各々の地域奉仕活動について報告を頂きました。それぞれのクラブが特色ある活動をしており、佐々木ガバナーからも「活動内容が非常に新鮮であった」との講評を頂き、相互に刺激となる報告となったと感じています。

このIMを通して、地域に根ざした奉仕活動と共に、地域に必要とされる「効果的なロータリークラブ」であるための重要性を再確認することが出来ました。より身近な地域での活動を参考にしながら、今後のクラブ運営に活かして行きたいと考えております。



各クラブの発表内容（概要）

- 千歳ロータリークラブ …………… 分岐造林「ロータリーの森林（もり）」活動
- 恵庭ロータリークラブ …………… 健全な青少年の育成に役立てる活動
- 北広島ロータリークラブ …………… スポーツと文化による青少年の育成活動
- 千歳セントラルロータリークラブ …… WCS、エコプロジェクト、緑化推進事業他
- 由仁ロータリークラブ …………… ロータリー農園の活動
- 長沼ロータリークラブ …………… 国際交流フェスティバル

IM
報告

第4・第5グループ合同IM開催報告

第2510地区 第4グループ

ガバナー補佐 福井 敬悟

(札幌手稲RC)

2010～2011年度RI第2510地区第4・第5グループ合同インターシティ・ミーティング（以下IM）を3月19日（土）13:00より札幌後楽園ホテル（現東京ドームホテル札幌）に於いて開催致しました。ホストクラブを札幌手稲RC、コ・ホストを新札幌RCにお引き受け頂き、その熱い想いのご尽力によりまして成功裡に終える事が出来ました。

当日は、佐々木正丞ガバナー、久保田代表幹事、札幌市内のパストガバナーの皆様、渡邊直前ガバナー、第2、第3グループガバナー補佐のご臨席を賜り、札幌市内の多くのロータリアンの皆様に登録、ご参加を頂きました。

IMの開催に先立ち、3月11日に発生いたしました「東日本大震災」の犠牲者の皆様のご冥福を祈り黙祷を捧げました。

その後、今年度のIMテーマ“いま!!職業奉仕～そして未来につなぐ奉仕の理想～”のもとに、基調講演には、歴史の中から現代にも通じる“組織と人間”をテーマにした作品に定評のある、童門冬二氏をお招きして「歴史に学ぶリーダーの資質」を演題にご講演を頂きました。84歳とは思えない若々しく明快な現代に通じる歴史観、時折交える冴えるジョーク（落語）に90分の講演は瞬く間に過ぎました。キーワードは、「恕」の精神、「忍びざるの心」「恒心」を持って「風度」を発揮する。「なら」と言わせる信頼、先見力、情報力、判断力、決断力、実行力そして体力を持つ。これらを結びつけるものが「風度」である。と、ロータリーの職業奉仕に通じるご講演でした。

第2部のフォーラムでは地区研修リーダー塚原房樹PGから今回のテーマである職業奉仕を難しくとらえないで「普段着の職業奉仕」そして、ロータリーの中核概念は一人より二人、皆で親身の輪を広げてゆくこと、オノヨーコの言葉から「一人で見ると夢は夢でしか無いが、皆と見る夢は現実だ」と講演を頂き、続いて第4、第5グループ各4名の方々から各クラブに於ける職業奉仕活動、そして職業奉仕について学ぶをテーマに予定の時間いっぱい語って頂きました。

引き続き行われた懇親会はホテル側にもご配慮を頂き、質素な中にも友好の輪を広める場として、有意義な時間を過ごしました。今回の懇親会を質素にした分の余剰金はRID2510大震災救援奉仕プロジェクト委員会にお送りいたします。



国際ロータリー第3700地区・地区大会(韓国)に出席して

国際ロータリー第2510地区

地区代表幹事 **久保田俊昭**
(札幌RC)

去る4月15日・16日の両日、我が地区と姉妹締結(2004年10月)を結んでいる韓国の国際ロータリー第3700地区(大邱)の地区大会に出席して参りました。3700地区とは締結契約以降、文化交流や親善の促進を図るべく、相互の地区大会に参加をして友好親善を深めて参りました。昨年10月に開催した札幌での地区大会には、李総裁を始め多数のロータリアンの皆様にご出席をいただき、また札幌市内の福祉施設をご訪問されて奉仕活動を熱心に実践されました。

韓国ロータリアンの心温まる奉仕活動に対して敬意を表すると共に、そのご厚情に心から感謝の意を表したいと思います。

両地区のロータリアンが、お互いに出会いと友情を大切にし、各自の職業に自信と誇りを持ちながら国際社会の一員であるという認識を持ち、常に社会のために何ができるかを模索しながら行動し、育てていくことは大切なことでもあります。



今回の第3700地区大会は、大邱地域が太田地区から分かれて第3700地区誕生30周年という節目の年であり、しかも日本の田中作次氏(来年7月に日本人として3人目のRI会長就任)がRI会長代理を務めるという意義ある大会であります(参加者は、佐々木Gご夫妻、熊澤GEご夫妻、細川GN、酒井PGご夫妻、矢橋PG、現AG・次期AG、クラブ次期会長等、総勢23名)。

地区大会は2日間にわたって開催されましたが、私達は初日夕刻のRI会長代理歓迎晩餐会から出席しました(酒井PGご夫妻は、皆を代表して初日の開会式から出席)。なお、例年は2日目午前中に出席し、午後には退席するのが通例でしたが、今回は田中作次氏がRI会長代理をお務めになるということでもあり、午後の部にも出席して田中RI会長代理を応援して参りました。





地区大会の内容は、奉仕活動の報告、優良クラブや個人・団体表彰、有識者の講演等は日本と大同小異ですが、肩の凝らない運営に力点を置いているようでした。若いロータリアンへの激励をも込めて、会員による特別演技（楽器演奏、モダンバレエ、ベリーダンス、伝統舞踊、街頭道化芸等）や福引などを行って場を和らげるというショー的色彩に富んでいて、大会をエンジョイする雰囲気満ち溢れていました（大会登録者は、全会員3137名中3007名）。



参考までに韓国では17の地区に1547のクラブがあり、その内3700地区は100クラブ（女性みのクラブもあり）、3137名の会員を擁しており（この8か月間で242名増加、4クラブ誕生）、若年層の新規増加が顕著であります。

なお今回も地区大会に出席しつつ、その前後にソウルや慶州での世界文化遺産等の視察や、満開の桜



を堪能しながら見聞を広めることができました。また参加者一同で食事を共にしながら懇談をしつつ、パストガバナー等の地区幹部の方々からロータリー活動のあり方や今後の運営方策について、直接温かいご指導を賜ったことは大変有意義なことでありました。

来年の3700地区の地区大会は、4月20・21日に開催される予定でありますので、会員皆様方の多数のご出席をお願い申し上げまして大会参加報告に代えさせていただきます。

東日本大震災へのロータリーとしての支援について

RID2510大震災救援奉仕プロジェクト委員会

委員長 阪崎健治朗 (札幌西RC)

このたび3月11日の東日本を中心とした大地震、それによる津波、そして福島原発の大事故は、私たち人間に何を警告しているのでしょうか。想像を遥かに超えた多くの犠牲者はこれまでの幸せな生活を一瞬にして奈落に突き落とされたと思われたことでしょうか。しかしこの大災害は東日本一帯だけでなく、私たちの住む北海道にも少なからず、被害を与えました。主に道南にあるクラブは、経営している会社が津波で経営不能になるなど、傷ましい事態に陥っており、そのためにロータリークラブを退会するといった辛い仲間がいることも忘れてはなりません。

また被災地から北海道に避難してきた800人もの方々は、十分な受け入れ態勢が整っておらず、さらに生活費も底をつき、私たちはどこから取組めばよいのか、戸惑いを感じます。

しかしじっとしては前に進みません。

そこで佐々木ガバナーと熊澤次期ガバナーとの間でわが地区は特別の救援プロジェクト委員会を組織することを決定され、支援の仕方について各クラブ会長あてに協力のお願状が送付されました。

指名された委員は早速、打合せを行い、以下のことを行動の一部として行うことにいたしました。各クラブにおかれましては、こうした事態であり、何卒ご協力をいただければ幸甚に存じます。

- 1 このプロジェクトの名称を「RID2510大震災救援奉仕プロジェクト」とする。
- 2 担当委員会は「RID2510大震災救援奉仕プロジェクト委員会」とする。
- 3 委員会の役割は、被災地その他の情報を収集し、相手地域の希望や不足分を知りそれらを各クラブに連絡すること。義援金を募ること。活用内容を作成する。その他。
- 4 情報の収集や発信をスムーズに進めるために専用ネットをご活用いただく。

ウェブページ (WP) 以下の通り。[URL : http://rid2510.org/disaster-relief/](http://rid2510.org/disaster-relief/)

- 5 義援金の送金先 北洋銀行・石山通支店 (478)
普通口座 3825271
口座名義 RID2510大震災救援奉仕プロジェクト委員会
委員長 阪崎健治朗 (さかざきけんじろう)
ふりがな アールアイデイニゴイチゼロダイシンサイ・・・
- 6 各クラブには地区と連携していただくために、窓口をご登録いただきたく早めにご一報いただきたい。
- 7 何か不明な点があれば以下のアドレスにご一報いただきたい。

E-mailアドレス : disaster_relief@rid2510.org

- 8 当面は義援金をお預かりし、金高を見ながら内容の検討をする。

● 東日本大震災義援金に関する報告

3月31日までに各クラブにお願いをしておりました東日本大震災義援金について、継続して募金活動を行っておりますが、4月6日に日本全国のロータリークラブ、地区の義援金窓口になっておりますガバナー会の口座に14,671,555円をお振込みいたしました。

ガバナー会からの報告では、日本全国のロータリークラブ、地区からの義援金として3月末日現在、412,886,628円が集まっており、第2520地区（岩手・宮城）に5,000万円、第2530地区（福島）に3,000万円、第2820地区（茨城）に1,000万円、第2550地区（栃木）に500万円、第2790地区（千葉）に500万円、合計1億円を見舞金としてお渡ししております。

● ニュージーランド地震災害義援金に関する報告

3月31日までに各クラブにお願いをしておりましたニュージーランド地震災害義援金について、既に他の機関にお振込みされたクラブもございましたが4月20日にニュージーランドおよび太平洋諸島のロータリークラブからなる Rotary New Zealand Community Service が開設した義援金口座に下記クラブからの義援金1,592,060円（NZ\$23,547.71）をお振込み致しました。誠にありがとうございました。

深川RC、羽幌RC、妹背牛RC、留萌RC、赤平RC、芦別RC、砂川RC、滝川RC、美唄RC、江別RC、江別西RC、岩見沢東RC、栗山RC、当別RC、札幌RC、札幌あけぼのRC、札幌はまなすRC、札幌北RC、札幌モーニングRC、札幌西RC、札幌手稲RC、札幌東RC、札幌清田RC、札幌幌南RC、札幌真駒内RC、札幌南RC、札幌大通公園RC、新札幌RC、岩内RC、倶知安RC、小樽南RC、蘭越RC、余市RC、千歳RC、千歳セントラルRC、恵庭RC、長沼RC、由仁RC、えりもRC、三石RC、様似RC、静内RC、浦河RC、伊達RC、登別RC、函館RC、函館亀田RC、森RC、七飯RC、函館セントラルRC、江差RC、函館五稜郭RC、函館東RC、函館北RC、北斗RC、白老RC、苫小牧RC、苫小牧東RC、苫小牧北RC

● クラブ事務所移転のお知らせ

恵庭RCの事務所が4月1日より下記に移転致しましたのでお知らせ致します。

新住所：〒061-1441 恵庭市住吉町2丁目3-21 弘中税理士事務所2階

電話 0123-32-2388 FAX 0123-32-6066

メール：eniwa-rotaryklub@way.ocn.ne.jp

● 各クラブの周年行事中止のお知らせ

札幌北RC

5月28日に開催する予定にて種々準備を進めて参りましたが、過日の東日本大震災、大津波、原発事故による甚大悲惨な状況に憂慮し、実行委員会及び理事会で協議した結果、記念式典等を中止し、積立金を被災地に役立つ活動に充てることに致しました。

新入会員のご紹介

(敬称略)



岩見沢RC
上野 英一
4月7日入会
贈答品小売業



岩見沢RC
南原 考之
4月7日入会
建築工事業



岩見沢RC
内田 茂伸
4月7日入会
行政書士

訃報

謹んでお悔やみ申し上げますとともに
心からご冥福をお祈り致します



菊入 剛 会員 (室蘭RC)

2011年3月8日逝去(享年78歳)

【ロータリー歴】

1987年3月5日入会
2007~08年度 第62代会長
1992~93年度 雑誌委員長
1998~99年度 国際奉仕委員長
2002~03年度 副会長
各委員長歴任

【表彰関係】

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

◇ マルチプル・ポール・ハリス・フェロー —————
砂川RC 小泉 洌 会員(6回) 3月25日

岩見沢RC 佐藤 紀征 会員(8回) 3月18日
岩見沢RC 竹内 守 会員(4回) 3月18日
恵庭RC 三浦 孝治 会員(1回) 3月25日

文庫通信



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近の資料より

● 「ロータリーへの道〔三訂版〕」	ポール・ハリス著；柴田實訳 成田RC 2011 372p [申込先：成田RC FAX (0476)33-8786]
● 「ロータリーの日常の知識」 (A Talking Knowledge of Rotary)	三木 明訳 2010 83p [申込先：三木 明 FAX (079)223-2477]
● 「決議23-34について」 (D.2720ガバナー月信総集編)	山崎 勝 2010 32p [申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]
● 「職業奉仕の目ざす所」 (職業奉仕その心と今日的役割/D.2640)	勝野露観 2010 12p [申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]
● 「ロータリアンの職業宣言について考えること-『職業奉仕の現代的意義』」 (職業奉仕その心と今日的役割/D.2640)	北岡 満 2010 4p [申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]
● 「『四つのテスト』の解釈について」 (職業奉仕その心と今日的役割/D.2640)	辻林俊彦 2010 2p [申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]
● 「ロータリー入門書2010~2011年度版」	前原勝樹・重田政信 2010 197p [申込先：北斗事業出版 TEL (03)5207-6681]
● 「ロータリークラブ 簡単図解」	鈴木章夫 D.2520 [2011] 12p [申込先：ロータリー文庫]
● 「カンボジア・ベトナム海外研修」 (D.2650インターアクト海外研修報告)	柏木希予 2010 1p [申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
開館/午前10時~午後5時 休館/土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

地区カレンダー（5月・6月）

5 月		6月 ローターリー親睦活動月間	
1 (日)		1 (水)	
2 (月)		2 (木)	
3 (火)	憲法記念日	3 (金)	
4 (水)	みどりの日	4 (土)	～5(日) 第16回日本青少年交換研究会(松山)
5 (木)	こどもの日		2012-13年度財団奨学生面接 (札幌)
6 (金)		5 (日)	
7 (土)		6 (月)	
8 (日)		7 (火)	
9 (月)		8 (水)	
10(火)		9 (木)	
11(水)		10(金)	
12(木)		11(土)	米山学友家族懇親会 (札幌)
13(金)		12(日)	新旧地区ガバナー補佐・ 地区委員長合同引継会議 (札幌)
14(土)		13(月)	
15(日)	第12グループIM (白老)	14(火)	
16(月)		15(水)	
17(火)		16(木)	
18(水)		17(金)	～18(土) インターアクト地区年次大会(札幌)
19(木)		18(土)	第10・11グループ合同IM (函館)
20(金)		19(日)	
21(土)	～25(水) 国際大会(米国・ニューオーリンズ)	20(月)	
22(日)		21(火)	
23(月)		22(水)	
24(火)		23(木)	
25(水)		24(金)	
26(木)		25(土)	ローターアクト地区年次大会 (千歳)
27(金)		26(日)	
28(土)		27(月)	
29(日)	赤平RC創立50周年記念式典及び 第2グループIM (赤平)	28(火)	
30(月)		29(水)	
31(火)		30(木)	2010-11年度終了

2011年5月のローターリーレート 1ドル82円

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2010.7.1	2011.3.31	増減	内女性	
1	深川	4	33	33	0	1	87.83
	羽幌	4	49	51	2	1	82.65
	妹背牛	4	8	10	2	0	95.00
	小平	2	11	8	-3	0	31.30
	留萌	4	43	45	2	3	77.18
	小計			144	147	3	5
2	赤平	4	31	31	0	0	73.25
	芦別	4	37	37	0	0	81.88
	砂川	4	51	50	-1	0	59.52
	滝川	5	91	95	4	2	69.60
	小計			210	213	3	2
3	美唄	4	35	36	1	0	80.91
	江別	5	32	31	-1	2	84.52
	江別西	5	25	27	2	3	95.60
	岩見沢	4	81	83	2	0	90.73
	岩見沢東	5	27	28	1	4	73.86
	栗沢	4	23	23	0	1	96.60
	栗山	3	25	29	4	2	91.21
	当別	4	30	29	-1	0	87.50
	小計			278	286	8	12
4	札幌	4	115	124	9	0	97.73
	札幌あけぼの	4	13	15	2	2	100.00
	札幌はまなす	4	18	18	0	4	86.83
	札幌北	3	35	39	4	7	93.86
	札幌モーニング	4	51	49	-2	0	72.78
	札幌西	4	56	55	-1	5	91.73
	札幌西北	4	35	33	-2	5	96.05
	札幌手稲	4	34	36	2	2	93.75
	小計			357	369	12	25
5	札幌東	5	109	109	0	0	99.01
	札幌清田	4	18	18	0	4	100.00
	札幌幌南	4	56	54	-2	0	99.05
	札幌真駒内	4	26	27	1	3	100.00
	札幌南	3	74	76	2	0	98.72
	札幌大通公園	3	11	10	-1	2	63.00
	札幌セントラル	4	10	9	-1	5	69.50
	新札幌	4	28	29	1	3	88.31
小計			332	332	0	17	89.70
6	岩内	5	17	20	3	0	83.33
	倶知安	5	37	40	3	5	77.80
	小樽	4	68	70	2	0	92.61
	小樽南	3	74	73	-1	1	90.14
	小樽銭函	5	23	21	-2	2	78.00
	蘭越	3	9	9	0	0	100.00
	余市	5	41	43	2	4	88.00
	小計			269	276	7	12

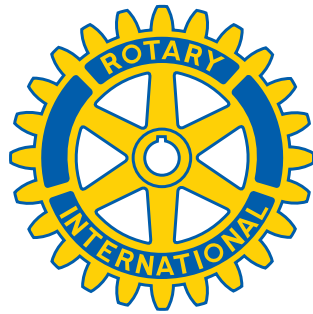
3月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,633人
当月末会員数(女性)	2,676人(115人)
増加会員数	43人
当月平均出席率	83.93%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2010.7.1	2011.3.31	増減	内女性	
7	千歳	4	54	55	1	2	77.67
	千歳セントラル	5	34	34	0	1	82.35
	恵庭	4	44	47	3	3	82.38
	北広島	4	11	12	1	0	91.67
	長沼	3	20	20	0	3	86.20
	由仁	4	9	9	0	1	88.89
小計			172	177	5	10	84.86
8	えりも	4	22	23	1	1	90.22
	三石	3	14	15	1	2	77.78
	様似	4	23	23	0	1	85.80
	静内	5	74	72	-2	0	66.56
	浦河	5	35	34	-1	2	91.18
	小計			168	167	-1	6
9	伊達	4	56	57	1	0	84.21
	室蘭	4	42	42	0	0	75.90
	室蘭東	4	38	39	1	0	86.87
	室蘭北	5	38	38	0	3	100.00
	登別	5	31	32	1	1	84.85
	洞爺湖	4	7	9	2	0	83.30
小計			212	217	5	4	85.86
10	函館	4	82	80	-2	0	76.66
	函館亀田	3	35	39	4	4	89.19
	森	4	39	42	3	0	67.30
	七飯	4	14	14	0	0	80.00
	長万部	4	8	8	0	0	78.12
	函館セントラル	4	29	29	0	3	71.00
小計			207	212	5	7	77.05
11	江差	4	14	13	-1	1	84.09
	函館五稜郭	4	45	44	-1	0	94.62
	函館東	4	44	46	2	6	79.23
	函館北	4	25	24	-1	0	97.73
	北斗	4	17	18	1	1	51.40
	松前	4	3	3	0	0	66.00
小計			148	148	0	8	78.85
12	白老	4	29	29	0	1	78.00
	苫小牧	4	53	54	1	2	77.40
	苫小牧東	4	25	24	-1	3	82.29
	苫小牧北	4	29	25	-4	1	98.96
	小計			136	132	-4	7
合計			2,633	2,676	43	115	83.93



表紙：時計台と満開のライラック
撮影：(株)札幌振興公社 今野哲郎



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2510

2010-2011

GOVERNOR

MASATSUGU SASAKI

地域を育み、大陸をつなぐ